

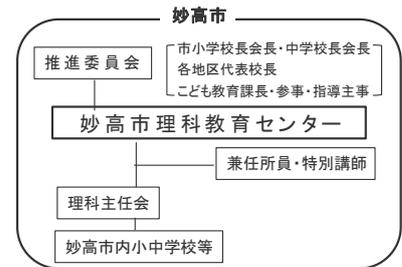
妙高市理科教育センター

1 概要

- (1) 創立 昭和39年 5月11日 新井頸南地区理科教育センター開所
平成11年 4月1日 上越理科教育センターの分所となる
平成17年 4月1日 市町村合併により、妙高市理科教育センターとなる
平成25年 4月1日 妙高市理科教育センターとして独自の事業を開始する。
平成26年11月16日 創立50周年記念式典、記念事業を実施する。

(2) 所在地 妙高市関川町2-8-32 (わくわくランドあらい内)

- (3) 組織 所長 川上 晃 (妙高市教育長)
次長 村治 隆夫 (新井中央小学校長)
理科教育指導員 1名、協力員 1名
事務員 1名 (わくわくランドあらいと兼務)



2 運営の基本方針

小中学校等における理科教育の充実・振興を図るため、以下の方針で運営する。

- (1) 計画的な研修活動を実施し、教職員の理科指導力の向上を図るとともに、児童生徒の理科の学力向上を目指す。
- (2) 理科教育の課題や授業に有効な教材の調査・研究を行うとともに、資料の収集、整理、提供を行い、教育実践の資質向上に資する。
- (3) 県立教育センターをはじめ、近隣の理科教育センター、上越教育大学や教育関係諸機関、研究団体との連携を密にし、理科教育の推進に努める。

3 本年度の運営の重点

- (1) 教職員の指導困難と感じる単元や新出単元の内容に焦点を当て、児童生徒の学習意欲を高める指導、学び方を大切にした指導についての研修会を行う。
- (2) 地域の自然、学校周辺の自然を生かした地域素材を発掘し、教材化を図るとともに、学校別研修会の要請拡大を図り、生活科、理科授業への支援の充実にも努める。
- (3) 実験教材・図書資料の貸し出し、教材の斡旋、提供などのサービス業務を行う。

4 事業内容

(1) 教職員を対象とした事業

- ①理科教材研修会、生活科研修会、こども園・保育園教材研修会
- ②郷土の自然観察会
- ③科学研究進め方研修会
- ③学校別要請研修会の拡充
- ④理科主任会、兼任所員研修会
- ⑤環境教育研修会 (SDGs研修他)
- ⑥プログラミング研修会

(2) 児童・生徒、地域住民を対象とした事業

- ①妙高市児童生徒科学研究発表会・理科作品展
- ②科学研究相談会、標本同定会
- ③理科単元チェックテスト作成、配布
- ⑥「妙高サイエンス塾」等講座の企画・運営
- ⑦地域住民からの要請事業や科学相談
- ⑧県や市、関係機関からの要請事業
- ⑨子ども園・保育園対象の出前サイエンス教室

(3) 調査・研究事業

- ①指導法や教材、プログラミング教材やドローン活用等の研究
- ②センター内外の理科素材の発掘と活動プログラムの作成
- ③SDGs研修やデジタルコンテンツに関する研究

(4) 広報・サービス事業

- ①理科備品、教材、図書等の貸出・提供
- ②理科教育、科学に関する相談と支援